

道総研水産研究本部が新たに取り組む研究課題

令和7年度から道総研水産研究本部の各水産試験場で新たに取り組む研究課題を下記の一覧表に示しました。

継続中を含めた研究課題一覧については水産研究本部のホームページ（下段のリンク）をご覧ください。

令和7年度 新規研究課題一覧

（令和7年4月1日現在）

研究制度	課題名	年限	主な担当試験場
奨励研究制度	コンブ完全養殖に向けた第一歩－優良母藻判別DNAマーカーの探索－	R7	中央水試
	これはうまいッ！一生食用冷凍ホッケフィレ製造技術の普及に向けた工程の最適化検討と市場価値調査－	R7	中央水試
	経験と勘に頼らないマコンブ成熟状況把握技術の検討	R7	函館水試
	脂質調整による多獲性多脂魚の魚節加工技術の開発	R7	網走水試
	「逆向きマツカワ」の出現を親魚の遺伝的影響から説明する試み	R7	栽培水試
	ヤナギダコの生理生態特性の把握に向けた稚ダコの飼育技術の開発	R7	栽培水試
	サケの河川生活期の成長が成熟に及ぼす影響の調査	R7	さけます内水試
	ヒメマスはどこにいる？：パンケトーにおけるヒメマス環境DNAの鉛直分布	R7	さけます内水試
戦略研究	大課題：人口減少社会における持続可能な道産産業の構築Ⅰ 小課題：持続可能なコンブ漁業の実現に向けた研究	R7-11	釧路・栽培 ・稚内水試
	大課題：道内の地域資源を生かしたゼロカーボン社会の構築Ⅰ 小課題：海藻養殖技術開発によるブルーカーボンの推進	R7-11	中央水試
重点研究	アサリ漁獲機械の小型化および社会実装に向けた研究	R7-9	釧路水試
	道産巻貝類の種分類に関するアーカイブの構築	R7-9	栽培・釧路・網走 ・稚内水試
経常研究	漁獲が急増している道産マフグの漁獲量変動特性の解明	R7-9	中央水試
	コンブ類の生活史初期の形質と遺伝的特性に関する基礎的研究	R7-9	中央水試
	磯焼け海域下でのホソメコンブ群落回復のための実証研究	R7-9	中央水試
	シシャモ増養殖の効率化に向けた生産技術高度化研究	R7-9	栽培水試
	「余市ムール」生産安定化試験	R7-9	中央水試
	気候変動適応策としてのリシリコンブ促成養殖の有効性検証	R7-9	稚内・網走水試
	道産カレイの落とし身を活用した魚肉食品素材の開発	R7-8	中央水試
	マグネシウム添加海水を活用したホタテガイの脱殻処理の省力化および品質向上技術の開発	R7-9	中央水試
	DNAのメチル化によるサケ種苗性への影響解明	R7-9	さけます内水試

☆水産研究本部研究課題一覧へのリンクはこちら☆

（2025年4月11日 担当：北海道立総合研究機構水産研究本部企画調整部）

本著作物の著作権は道総研に帰属します。